

令和5年度（2023年度）

管理事業名	狂犬病予防・動物愛護事業				総合計画 の体系		大綱 3 福祉・健康			
							政策 4 健康・医療のまちづくり			
							施策 2 健康で安全な生活の確保			
主な歳出 予算科目	一般会計	(款)	4	衛生費	(項)	1	保健衛生費	(目)	14	予防費
部局名	健康医療部	予算執行 所属		衛生管理課						

事業の目的と概要

【目的】狂犬病の発生を予防し、公衆衛生の向上及び公共の福祉の増進を図ることを目的としている。また、動物の遺棄虐待を防止し、動物による生活環境保全上の支障を防止することにより人と動物の共生する社会の実現を目的としている。

【概要】

- ・ 狂犬病予防法に基づく飼犬登録や狂犬病予防注射済票の交付
- ・ 動物の飼養等に起因する生活環境被害等に関する苦情相談対応
- ・ 放浪犬の捕獲、負傷動物の収容、飼い犬・飼い猫の引取り、所有者不明犬猫の引取り、収容動物の飼養保管や処分
- ・ 飼い猫及び野良猫の避妊・去勢手術を行う市民を対象にした手術費用の一部を助成するための補助金支給

I 成果指標（活動指標）

指 標 名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	指 標 の 定 義
狂犬病予防注射済票交付件数	件	10,007	9,872	9,784	狂犬病予防注射済票の交付件数
動物愛護等の相談件数	件	626	890	768	動物愛護等の相談件数

II 活動実績・成果

【指標1】 狂犬病予防注射済票交付件数についての評価 ・ 実施件数9,784件（前年比：88件の減） ・ 件数の減は、飼犬登録数の減少によるもの（前年比：1,588頭の減）。 ・ 令和4年度から安全面や衛生面を考慮し、これまで公園等の屋外で行っていた集合注射を、動物病院（屋内）での集合注射に変更し、実施している。 【指標2】 動物愛護の相談件数についての評価 ・ 動物愛護の相談件数768件（内訳：犬：201件、猫：461件、犬猫以外：106件） ・ 前年比122件減（内訳：犬：5件の減、猫：159件の減、犬猫以外：42件の増） ・ 件数の減の主な要因は、犬や猫に関する苦情件数が減少したことによる（前年比：97件の減）。		
--	--	--

III 課題と今後の取組

狂犬病予防関連業務及び動物愛護関連業務の一体的かつ有効的な行政サービスを提供する必要がある。そのためには、財源確保も視野に入れながら、引き続き企業や吹田市開業獣医師会などと協働し、事業に取り組んでいく必要がある。		
--	--	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	4,663	5,434	770
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	4,068	4,838	770
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	595	595	-
有形固定資産	1,772	1,176	△595	その他流動負債	-	-	-
土地	-	-	-	固定負債	37,283	42,432	5,148
建物・工作物	-	-	-	地方債	-	-	-
リース資産	1,772	1,176	△595	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	36,107	41,851	5,744
無形固定資産	-	-	-	リース債務	1,176	581	△595
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	41,947	47,865	5,919
建物・工作物	-	-	-	純資産	△40,175	△46,689	△6,514
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-	純資産の部合計	△40,175	△46,689	△6,514
投資その他の資産	-	-	-				
出資金	-	-	-	負債及び純資産の部合計	1,772	1,176	△595
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	1,772	1,176	△595				

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	9,747	9,425	6,570	△2,855
国庫支出金（経常費用充当）	-	-	-	-
府支出金（経常費用充当）	100	100	100	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	35	33	42	9
経常収入 小計 (a)	9,882	9,558	6,712	△2,846
給与関係費	41,656	51,251	57,242	5,991
物件費	19,059	19,289	18,901	△388
維持補修費	98	176	14	△162
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	716	767	1,128	361
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	595	595	595	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	2,753	4,068	4,838	770
退職手当引当金繰入額	△6,268	11,757	7,902	△3,856
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計 (b)	58,609	87,903	90,621	2,717
経常収支差額 (a)-(b)=(c)	△48,726	△78,345	△83,908	△5,563
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計 (d)	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計 (e)	-	-	-	-
特別収支差額 (d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額 (g)	-	-	-	-
当期収支差額 (c)+(f)+(g)	△48,726	△78,345	△83,908	△5,563
一般財源充当額	58,739	68,470	77,394	8,924
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	10,012	△9,875	△6,514	3,361

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	9,882	9,558	6,712	△2,846
行政サービス活動支出	68,026	77,433	83,511	6,078
行政サービス活動収支差額	△58,143	△67,875	△76,799	△8,924
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	595	595	595	-
財務活動収支差額	△595	△595	△595	-
収支差額 合計	△58,739	△68,470	△77,394	△8,924
一般財源充当額	58,739	68,470	77,394	8,924
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【BS】 リース資産	動物捕獲車リースに係る減価償却に伴う減 △595千円
【PL】 使用料及び 手数料	マイクロチップにより飼犬を登録する狂犬病予 防法の特例制度に参加したことに伴い、従来の 犬鑑札による飼犬登録手数料が減少 △2,718 千円
【PL】 物件費	動物の飼養保管等業務委託料 14,833千円
【PL】 負担金・補 助金・交付 金等	吹田市飼い猫等避妊・去勢手術補助金 560千 円 吹田市地域猫避妊・去勢手術等補助金 512千 円

単位当たりのコスト分析（「経常費用 小計(b)」÷「実績」）

単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市民1人	コスト 155 円	231 円	237 円
	実績 378,781 人	381,238 人	382,336 人
	コスト 円	円	円
	実績		

分析内容	令和6年3月31日現在の吹田市人口で算出し、市民1人当たり237円のコストがかかっている。
------	---

人にかかるコストの内訳

	給与関係費 等(千円)	うち時間外手 当等(千円)	月平均従事 人数(人)
常勤・再任用	63,077	559	6.93
会計年度任用等	6,905		
特別職非常勤	-		
合計	69,982		

分析指標

年度	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差 B-A
分析指標				
施設老朽化比率	-	-	-	-
施設維持補修費比率	-	-	-	-
経常費用対公共資産比率	-	-	-	-
徴収不能引当率	-	-	-	-
受益者負担比率	16.6	10.7	7.3	△ 3.4
一般財源充当比率	85.6	87.8	92.0	4.2